

社会福祉法人 平野の里

事業報告書

令和元年度

社会福祉法人 平野の里

2020/04/01



目次

各事業報告	6
共同生活援助 グループホームあやめ	6
相談支援事業ひらの	7
生活介護 障害者支援施設あやめ寮	10
個別活動報告	11
りさいくるG	11
ふあくとりーG	11
がーでんG	12
すまいるG	13
くりーんG	13
虐待防止・権利擁護委員会（ハッピーハンド）	14
高齢加齢配慮検討委員会	15
防災委員会	15
事故マニュアル委員会	16
医務食事委員会	17
医務看護部門	17
食事部門	19
生活支援委員会	22
利用者自治会・施設内余暇活動	22
散髪係	24
衛生委員会	25
イベント委員会	26
あやめ協力会	28
実習生・ボランティア	29
短期・日中一時	30
保護者会担当	32
備品係	32
地域貢献PJT	33
美化	34
車輛	35
広報委員会	35
ホームページ	36
職場研修	37
令和元年度 主な研修参加実績	38
令和元年度職員研修旅行(宿泊研修)	39

関係機関・団体出向者.....	40
採用活動.....	41
会社説明会実施後のアンケート結果.....	42

平成 31 年・令和元年度を振り返って

社会福祉法人 平野の里
あやめ寮施設長 倉持 一雄

- 30年ぶりの御代替わりがあり5月から新元号の令和の時代になりました。大型台風による被害も大きく改めて訓練や備蓄品を見直しました。実際新棟周りの田んぼは湖状態になりましたし、本棟利用者は東中学校に夜間にバスで避難しました。振り返ってみますと大変長く暑い夏でした。毎日のイオン水提供のお陰か熱中症の方もでませんでした。エアコンの老朽化による故障もありひやりとしましたが、修理ができました。秋の季節感を感じることなく冬を迎えインフルエンザを心配しましたが、幸い利用者様・職員ともかかりませんでした。しかし、その後WHOがパンデミック宣言を出したコロナウイルス対策に四苦八苦しました。何より初めてのウイルスで薬もなくマスクや消毒液も国内で不足状態になり日々の情報に頼るしかなく、備蓄品の確認と面会面談・実習・短期利用中止・外出禁止含め早い取り組みで対応できました。実際入所施設で感染者が出た場合他利用者・職員の対応に不安いっぱいでした。3月末から新年度4月5月と発症した施設の状態から学びさらに細目に対応策を現場職員共々考え進めてきました。恐ろしい情報に理事長共に四苦八苦しましたが、幸いよい職員集団でリーダーになる職員達が真剣にとりくんでくれています。パート職員も布マスクを沢山作ってくれたりと努力してくれています。保護者宅には利用者様の近況報告と施設としての取り組み状態を手紙で送りました。
- 子ども食堂は5月開始後2回開催しましたが、4回目の3月はコロナウイルス対策にて中止しました。民生委員説明会・市内小中学校説明挨拶、チラシ配布依頼など試行錯誤しましたが、回数を重ねるごとに広がりが見られました。次回は状況をみて実施いたします。
- 大目標の建て替え・増築改築については見学を参考にして新年度から専門家を入れて会議を始める予定でしたが、遅れています。資金の貯金額と終の棲家となる利用者様の高齢化など考慮して何とか早めに行えるよう考慮し、案として現本体はリフォーム・新棟と繋げて二階建てか10人棟を2棟建てるかは許可申請が必要であり専門家と会議して進めます。

- 人材確保については人事部長が戦略を練り昨年度は 5 名入職されましたが、1 名の方が希望されていた仕事と違うということで途中退職しました。4 名の方は個々に育成指導して成長されました。能力に違いがあるが根気強く育成しています。また、新年度は 5 名の方が入職されました。時代に合った丁寧な育成が必要であり、先輩である正職員・非正規職員に初心を忘れない教えの協力が大変重要です。
上司は人間関係のよい職場の揺らぎがないようチェックして会議ごとに依頼してきました。また、パート含め新年を迎えてから入職された方々がいます。有給休暇の取得や高齢化マンツ－対応などで職員数は増えています。年度末退職者は女性 2 名で寿退職と仕事分野変えのためです。
- 小さい行事(地域参加・寮内)・大行事(盆踊り大会・チャリフェスタ)ともに非正規職員の能力発揮、正職員の協力体制よく見せられるレベルの形ができたことはすばらしいと思います。
- あやめ寮畑で沢山の野菜が取れ給食利用と職員に配布できました。バス運転職員が畑管理と施設内修理を多々やってくれて助かりました。
- 利用者様は高齢化に伴いすまいる班にて色々な工夫された楽しいリハビリにて日々元気に過ごされました。しかし、マンツ－対応の方が増えています。

設置運営主体 社会福祉法人 平野の里

事業種別及び定員

①障害者支援施設 あやめ寮 開所年月日 昭和63年3月1日

主なサービスと定員

入所支援	定員50名
生活介護	定員75名
短期入所	定員 2名(併設型)
日中一時支援	

②グループホームあやめ

- GH あやめ:定員5名
- あやめ壺番館:定員10名
- あやめ式番館:定員10名

③障害者生活支援センター ひらの

私共、社会福祉法人平野の里は、平成30年3月30日付で、「シニア活躍推進宣言企業」に次いで「多様な働き方実践企業」に認定されました。埼玉県が実施している、女性の力で埼玉経済を元気にする「ウーマノミクス プロジェクト」の取組みの一つに「多様な働き方実践企業」認定制度があります。短時間勤務やフレックスタイムなど多様な働き方を実践している企業を埼玉県が認定するものです。

当法人は、職員個々のニーズに即した働き方を進めながらイキイキと働ける職場でありたいと思っておりますが、今回の認定区分では「ゴールド」と評価されました。(すべて該当=プラチナ、4つ以上該当=ゴールド、2つ以上該当=シルバー)

これを機に、女性にとっても男性にとっても、シニアにとっても働きやすい環境づくりを促進し、法人の発展を目指してまいります。



各事業報告

生活介護・施設入所

●定員 50 名

障害者支援施設あやめ寮利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	重度	計
男性	16名	12名	4名				13名	32名
女性	11名	7名					9名	18名
SS	1名							1名
合計	28名	19名	4名				22名	51名

※生活介護通所利用者 23名 (2020年4月1日現在)

平均年齢 48.8歳 平均支援区分 5.46 (2020年4月1日現在)

共同生活援助 グループホームあやめ

グループホーム事業利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	無	計
GH あやめ			1名	1名	1名		2名	5名
壺番館	5名	4名	1名					10名
式番館	3名	5名	2名					10名
3ホーム計	8名	9名	4名	1名			2名	25名

平均年齢 52.6歳 平均支援区分 4.56 (2020年4月1日現在)

主な活動

4月1日 あやめ壺番館7年目あやめ式番館5年目スタート。式番館として上高野大蔵地区自治会内、体育協会役員松島責任者が就任～地区役員会等随時参加。毎月円藤内・上高野クリーン実施。上高野夏祭り運営側としても参加。8月：あやめ寮盆踊りに参加。9月8日面会日個別支援計画説明、各ホームにて。9月29日上高野地区体育祭運営側として参加。

7月1日2日にかけて地域3館合同にて1泊旅行実施。11月17日チャリフェスタ地域の方も招待へ。1月12日上高野地区歩け歩け大会、運営側としても含め参加。2月1日グループホームあやめ12年目スタート。2月中旬～下旬に3者面談実施。各ホームが地域での暮らしを深めていく中でどのような役割であり連携の深め方が有効か日々自問自答しながら過ごしている中でこのような形で地域での関わり連携を深めていく機会を得ることができ、ホームとしての存在意義を再確認することができました。

活動実績

GH あやめ・あやめ式番館大家：増田様稲葉様、GH あやめ、壺番館、式番館近所近隣、就労支援センター、他関係機関へのお中元、お歳暮の贈答の経過対応を図っております。

各種歌謡発表会、フリーマーケットへの参加。規模やスケジュールにも即した参加経過をたどっております。 散髪：壺番館式番館利用者：ヴァーサスさんシャガールさん利活用にて経過。 消防訓練とともに、水害訓練として2次避難先への移動訓練をしています。

当事業4か所目のホームとしてグループホームあやめ幸手宿を幸手北県営住宅の205号室に開設すべく、住民説明会を埼玉県や県住宅供給公社と連名にて開催。リフォームの後に開設準備が加速しつつあります。

課題

入院手術による疾患に対する善処が相次ぎ、これまで以上に健康面への留意が欠かせなくなってきました。その中で、4箇所目となるグループホーム開設を次年度早々には想定しております。人員や設備体制も同時進行しつつ環境を整えていきます。

相談支援事業ひらの

主な活動

- ・対象地域（蓮田市・幸手市・白岡市・宮代町・杉戸町・その他）に住む障害のある方や、その家族のための相談窓口となる
- ・自立支援協議会に参画し、定例会議をはじめ、各部会、研修会等への参加及び計画
- ・社会資源を活用するための支援
- ・権利擁護のための必要な支援
- ・福祉サービスの利用援助
- ・生活困窮者相談支援（彩の国あんしんセーフティネット）

【参加研修・会議】

- ・埼玉葛北地区自立支援協議会（運営会議、調整会議、各部会・プロジェクト、GSV等）
- ・あんしんセーフティネット 第4ブロック会議@久喜菖蒲文化会館 8/6
- ・幸手市障害者福祉部会との研修（講和）…5/14
- ・発障協相談支援部会…5/21、2/10
- ・東部ブロック相談支援体制整備検討会議…10/8
- ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修…11/8、13、12/2、17、18
- ・埼玉県・市町村自立支援協議会連絡会議…1/21

活動実績

○計画相談支援

サービス等利用計画書作成件数

- ・担当件数 128名（新規作成 27件 モニタリング 235件）

○一般相談支援

- ・委託相談支援 担当件数 53名 ※委託相談支援実績については、別紙資料参照
- ・地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援） 担当件数 1名（地域移行支援）

- あんしんセーフティネット支援件数 0件

課題

- 個々のケースワークから、地域課題を拾い、課題解決に対する視点を持つ
- 地域相談支援の実績作り
- 今後の事業運営を見つめ、建設的な相談支援専門員増員

		2月末現在登録者数		事業所名 埼玉北障害者生活支援センターひらの 2019/4/1-2020/3/31																								今年度延登録者数
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月													
市町名		登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計					
蓮田市	障害者	0										1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	障害児	0																										
幸手市	障害者	20	20	20	22	22	23	26	26	27	28	28	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	35					
	障害児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					
白岡市	障害者	0																										
	障害児	0																										
宮代町	障害者	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	障害児	0																										
杉戸町	障害者	19	1	20	20	21	21	22	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	24	24					
	障害児	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2					
上記以外	障害者	0																										
	障害児	0																										
合計		2	45	45	48	48	49	54	54	55	55	57	57	57	60	60	60	60	60	60	65	65	65					

相談支援を利用している障害者等の人数

		実人数 (1)	身体障害 (2)	重症心身障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳機能障害 (7)	その他 (8)
蓮田市	障害者	1	1						
	障害児								
幸手市	障害者	35	1	1	22	4	4		2
	障害児	2	1		2				
白岡市	障害者								
	障害児								
宮代町	障害者	1					1		
	障害児								
杉戸町	障害者	24	2		21	5			
	障害児	2			1		2		
上記以外	障害者								
	障害児								
合計		65	5	1	46	9	7		2

【左表について】

- ・障害別内訳では、重複障がい（知的障がいと精神障がいの重複）の場合は、「知的障がい」及び「精神障がい」に計上して計上してください。
- ・重度の身体障がいと重度の知的障がいの場合は、「重心」で計上してください。
- ・(8)その他は、発達障がいの診断途中や手帳取得手続き中など(2)～(7)に該当しない場合に計上してください。
- ・年度途中で障がい者から障がい者になった場合は、それぞれに計上してください。
- ※実人数と(2)から(8)の計は、必ずしも一致しません。
- ※(2)から(8)、わかる範囲の記載ができません。

事業所名 埼玉北障害者生活支援センター

相談支援実施内容（ピアカウンセラーによる支援は()書きで再掲する）

2019/4/1-2020/3/31

支援(相談)内容	蓮田市	幸手市	白岡市	宮代町	杉戸町	以外市町	合計
福祉サービス等の利用等に関する支援	10	460	0	0	99		
障害や病状の理解に関する支援	3	113	0	0	30		
健康・医療に関する支援	0	213	0	2	66		
不安の解消・情緒安定に関する支援	3	172	0	6	43		
保育・教育に関する支援	0	20	0	0	16		
家族関係・人間関係に関する支援	3	375	0	3	78		
家計・経済に関する支援	4	144	0	11	33		
生活技術に関する支援	2	80	0	5	29		
就労に関する相談	6	40	0	0	1		
社会参加・余暇活動に関する支援	0	26	0	3	19		
権利擁護に関する支援	0	6	0	0	11		
その他	14	437	0	16	77		
住宅入居等支援(居住サポート事業)	3	10	0	0	2		
合計	48	2096	0	46	504		

延べ支援利用件数		事業所名		埼葛北障害者生活支援センターひらの																2019/4/1-2020/3/31								
市町名	支援方法	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		延利用人数	延支援件数	
		利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数			
蓮田市	訪問														0	2		1		1		1		2		6	7	
	来訪														0	0		0		0		0		0		0	0	
	同行														0	0		0		0		0		0		0	0	
	電話														3	2		2		2		1		2		2	12	
	電子メール												1	0	1	0		1		0		1		0		1	0	
	個別支援会議														0	0		0		0		0		0		0	0	
	関係機関														0	0		0		0		0		0		0	0	
	その他														0	0		0		0		0		2		0	0	
	計														3	4		3		3		3		4		4	21	
幸手市	訪問		6		2		10		17		4		17		11		23		16		26		53		27		212	
	来訪		1		2		0		0		2		0		2		0		0		0		1		2		10	
	同行		3		1		2		7		5		3		4		4		2		3		2		3		39	
	電話		45		29		36		34		28		46		17		64		39		57		92		55		542	
	電子メール	16	4	8	1	14	3	15	2	18	2	15	2	14	4	16	1	19	2	19	2	25	2	28	1	207	16	
	個別支援会議		2		0		2		2		0		3		1		0		1		2		1		4		18	
	関係機関		1		0		2		4		2		1		3		1		1		2		2		3		22	
	その他		5		1		3		8		5		2		3		2		2		10		8		13		51	
	計		67		36		58		74		48		74		45		95		62		102		161		108		930	
白岡市	訪問																											
	来訪																											
	同行																											
	電話																											
	電子メール																											
	個別支援会議																											
	関係機関																											
	その他																											
	計																											
宮代町	訪問		2		0		1		2		2		2		2		1		1		1		2		1		17	
	来訪		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	同行		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	電話		1		0		2		1		1		0		0		0		0		1		2		1		9	
	電子メール	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	12
	個別支援会議		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	関係機関		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	その他		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	計		3		0		3		3		3		2		2		1		1		2		4		2		26	
杉戸町	訪問		2		4		4		4		3		12		1		11		4		7		9		8		69	
	来訪		1		1		1		1		0		0		0		0		0		1		1		0		6	
	同行		4		2		1		3		0		3		3		3		4		1		2		2		28	
	電話		5		10		6		6		5		5		4		16		7		19		8		11		102	
	電子メール	6	0	9	0	6	0	8	1	10	0	8	0	11	0	10	0	10	0	7	0	8	0	8	0	8	0	104
	個別支援会議		0		0		0		2		1		0		0		0		1		0		0		0		4	
	関係機関		0		0		0		2		3		3		2		1		1		0		0		0		12	
	その他		7		5		1		1		3		0		3		2		5		2		1		0		30	
	計		19		22		13		20		15		23		13		33		22		30		21		21		252	
上記以外	訪問																											
	来訪																											
	同行																											
	電話																											
	電子メール																											
	個別支援会議																											
	関係機関																											
	その他																											
	計																											

生活介護 障害者支援施設あやめ寮

●定員 75 名 ●平均利用実績：72.8 名 ●利用人数：75 名

●作業時間 月・水・金曜日 9：45～11：45・13：15～14：45 計 3 時間 30 分の作業活動
火・木曜日については、音楽活動や余暇的活動

●作業場所 ブラウン棟・レッド棟・グリーン棟・寮内・野外活動等

●作業月報で下記のことを報告

・作業実績（月々の収支実績・重点利用者の支援課題と支援方法・班内の課題や問題点）
・個別支援計画に基づいた月間利用者別評価

●作業活動収支 ※（ ）は前年度数値

	年度支出合計	年度収入合計	年度収支実績
ふあくとりーG	¥14,596 (¥26,797)	¥178,967 (¥386,996)	¥164,371 (¥360,199)
がーでんG	¥90,888 (¥8,078)	¥55,110 (¥22,400)	¥-35,778 (¥14,322)
りさいくるG	¥2,584 (¥38,900)	¥249,492 (¥340,281)	¥246,908 (¥301,381)
くりーんG	¥31,772 (¥4,580)	¥0 (¥0)	¥-31,772 (¥-4,580)
すまいる	¥36,800 (¥0)	¥0 (¥0)	¥-36,800 (¥0)
年度合計	¥176,640 (¥78,355)	¥483,569 (¥749,627)	¥306,929 (¥671,322)

今年度の取り組みと今後の展望

今年度も、少しでも、やりがいを持って取り組んでいただけるように昨年度まであった、ふぁーむGをがーでんGへ名称を変更すると共に、専門的な職員を配置することが出来ております。作業種・内容ともに充実を図るべく、既存の活動を軸に、さらに新規作業種にも目を向けながらアンテナを張っております。

引き続き、幸手市における障害福祉サービスのニーズに対して受皿が充実しているとは言えませんので、生活介護の支援ノウハウを蓄積し、さらに支援対象者が増加しても支えられるような環境や内容を構築していきたいと考えております。グループホームのように生活の場を地域へという制度がございますが、生活の場だけが地域へという考えではなく、日中活動の場を地域に求める「活動の場の地域移行」も視野に入れながらアンテナを張って業務遂行・アイデアの創出にも取り組んでいきたいものです。

個別活動報告

りさいくるG

【活動内容】

①回収物選別②アルミ缶潰し（足、手）③プルトップ取り④ペットボトルキャップ外し・リサイクル⑤ロードサポート⑥缶回収⑦お箸の袋詰め ⑦もぎり取り・キャップ締め作業・活動体系

・AM：新作業棟にて缶潰し・缶の選別・ペットボトルキャップ取り・缶回収

・PM：ロードサポート・箸袋詰め作業（軽作業）・もぎり作業

【活動実績】

・作業棟にて機械を使い手や足で操作し潰し作業を行っている。

・缶置き場のハウスより袋に入った缶を作業棟へ移動。その後スチール・アルミ・ペットボトル・他に仕分けを行う。

・ペットボトルに関してはキャップを取り、ボトルをカバーしているビニールを剥がす作業を行う。

・缶回収は火曜、木曜日に数十か所回り回収を行う。

・箸入れ・もぎり作業を午後の活動に取り入れることにより、夏場の熱中症対策にもつながり、体調を崩す利用者さんもいなかった。

【課題】

・今年度は年間通して缶作業のペースを調整することにより、缶が無くなり作業が出来ないという状況にならずに取り組みしており、今後も受注作業を平行して行い缶作業のペースを調整しながら取り組んでいく。

・缶回収では、回収作業に取り組める利用者さんの参加回数が増え、偏りが出てしまっている為、毎月作成している回収表で調整を図る。

・受注作業は仕入れ状況の変動により安定して取り組める保証はないため、作業以外の散歩、ロードサポートを有効的に活動に取り入れていく。

ふぁくとりーG

【活動内容】 差し込み・もぎり・DVD・ウエス・コネクトプランニング

【活動実績】

・定期的なもぎり納品、受注を行い安定した作業提供が行えた。もぎり作業は工程が分かれており、利用者さんの能力に応じて幅広く取り組めるため、今後も継続して取り組んでいく。

・ウエス作業はハサミを使用するため現在2～3名の利用者さんが取り組んでいる。安定して仕事が入っている為今後も継続していく。

・作業リーダーがもぎりの進み具合を把握し、事前に日課表調整で納品を組むことで、作業が途切れることなく提供することが出来た。

【課題】

・31年度に入りDVDの仕入れがストップし、利用者さんにDVD作業を提供出来なかった。またそのことが収入にも大きく響いた。DVD作業は作業工程も多く、幅広く利用者さんが作業に参加出来る為、今後も仕入れ先企業とは連絡を取りながら対応していく。また、作業が提供出来ない状況でも余暇的な要素を取り入れた作業で、紙ちぎりから貼り絵、カレンダー作りや飾り絵等の作成に力を入れることで、作業が無いことでの混乱を防ぐと同時に、利用者さんの楽しみにも繋がっている。今後も継続して取り組んでいきたい。

がーでんG

【活動内容】

今年度より、がーでんGと名称を変更し、農福連携活動及び、専門的な知識のある職員が畑作業を率先して実施して頂いております。

土運び 野菜の水やり ハウス内の水やり 畑の草取り 野菜の苗を畑に植える。野菜の種をポットに植える。トラクターで畑を耕す。 買い出し（肥料や道具を購入する。） 雨の日は花の本を見る。もぎり・DVD作業。 花の栽培 野菜のマルチはり 野菜や花の消毒 野菜の収穫季節収穫（青梗菜・小松菜・ねぎ・たまねぎ・きゅうりなど） マルチはり 土寄せ

がーでんGのメンバーでは、なかなか集中して取り組めない方がいるのでご利用者個人の能力や適正を見極め、得意の分野で取り組んでもらい一人一人が活躍できるようにしております。無理をしないで一人一人のご利用者にあった作業内容になっております。

主に野菜はあやめ寮の厨房（ハーベスト）に野菜を納品しています。自分達で作った野菜が食事に出ることでやりがいを持つことが出来、すごく喜んでおります。

ビニールハウスでは、種から野菜や花を育てることが出来ております。

種・苗・肥料の買出しや、野菜の苗を一緒に選んだり、肥料を運んだりして手伝ってもらっております。一緒に買い物をする事で農業に興味を持ってもらうことがねらいです。

課題

年々ご利用者の体力が低下していく中で、少しでも楽しみを持って取り組めるようにしたいです。

夏の暑さは年々厳しさを増していくことから、熱中症には十分気をつけて支援する必要があります。

すまいるG

【主な活動内容】

●すまいるグループではあやめ寮生活介護事業の一環として、リハビリ及び利用者の健康増進・趣味的活動を通じての情緒の安定を目的に各個人にあったプログラムを作成し、活動に取り組んできました。

●活動時間：平日の午前中（9:30～11:30） 午後（13:15～14:30）

●活動内容 全体活動…テレビ映像を利用した体操・歌謡曲を利用したリズム体操
・ストレッチ運動 ・日光浴 ・ウォーキング ・音楽鑑賞
・ボール遊び ・カラオケ ・バスドライブ ・制作活動
個別活動…平行棒、歩行器、エクサペダル等専用器具を使ったりリハビリ
・腹筋その他の筋力トレーニング

【活動実績】

●所属利用者の健康増進および情緒面の安定を主な目的として、体操・ストレッチ・ウォーキングなど体を動かす活動。

●カラオケ大会やバスドライブ等、利用者の要望を取り入れた、レクリエーション的活動。

課題

●所属利用者の障害特性により、活動に前向きになれない方への活動の提供方法の工夫。

●活動内容がマンネリ化してしまい、新たな取り組みの検討が必要と思われる。

くりーんG

【主な活動内容】

●AM は本棟の清掃活動、洗濯物仕分けを実施。PM は本棟の清掃活動、利用者さんの着替えまたは入浴準備、脱衣場準備、体操を実施。職員体制に余裕がある場合には重点的に支援が必要な利用者さんへのフォローやマンツーマン対応を行い、各々のスキルアップに取り組んでいる。

○AM

廊下・SS居室・食堂掃除機掛け、廊下・居室・食堂・脱衣場のモップ掛け、身障者トイレ、玄関掃除、流し掃除、お茶準備、ゴミ集め、ゴミ捨て、手すり拭き、食堂椅子拭き、配膳用白衣戻し(月・水・金)、男女アカスリ仕分け、男女利用者さん洗濯物仕分け、シーツ・マット類畳み、洗濯物運び、ネットの洗濯物畳み、タオル畳み 下駄箱掃除
筋力トレーニング（平行棒にて足上げ等）

○PM

男女利用者さん居室掃除機掛け、手すり拭き、窓・レール掃除、スリッパ拭き、男女利用者さん着替えまたは入浴準備、脱衣場準備、お茶の準備、体操、日光浴 【活動実績】
・リネン室の整理、備品の確認(必要に応じて備品係と連携)。

課題

- ・身体機能を維持していくための運動機会の取入れ
- ・各作業内容の質の向上。
- ・自身の役割分担が早めに終了した利用者さんへの対応・作業提供。
- ・利用者さんの身体的変化への早めの対応。
- ・タオルたたみをする利用者さんが多くなっているため、他の作業も考えていかなければならない。

虐待防止・権利擁護委員会（ハッピーハンド）

職員による虐待の抑止と権利擁護に関する意識を高めることを目的として、法人全体にセルフチェックリストを配布し、職員の支援方法や態度について振り返りを行った。また、対応が困難なケースなどについて委員会内で協議し、対応方法の共有を図った。更に、虐待や権利擁護について学ぶ機会を設けるため、外部の講師を招いて施設内研修を実施した。また、毎月接遇目標や虐待防止指針を設定して朝礼で唱和することで、虐待や権利擁護に関する発信を行った。

施設内研修：社会福祉法人育心会 報恩施設 施設長君島勇一様による虐待防止・権利擁護講義

【主な取り組み】

- 委員会開催（隔月6回）。
- セルフチェック配布・集計（2～3ヶ月毎）
- 苦情・相談ポスト設置・集計。
- 接遇目標/虐待防止指針更新（3ヶ月毎/毎月）
- 法人内虐待防止研修の開催。

接遇目標： 4～6月 挨拶に続く言葉は思いやり
7～9月 優しさを忘れず皆で助け合い
10～12月 思いやり優しい心で助け合い
1～3月 幸せを皆で作る優しさを

セルフチェック 4月 40/64 6月 38/56 8月 33/55
10月 36/50 2月 39/52

課題

- セルフチェックリストに自由記述の欄を設けるなど、内容の見直し。
- 法人全体の言葉遣い（呼称や丁寧語）の改善。
- 事例検討会や施設内研修の実施時間（半勤務職員の参加など）。

高齢加齢配慮検討委員会

●会議回数:年5回 (2月の会議は新型コロナウイルス感染拡大予防のため会議なし。)

●職員向け認知症サポーター養成講座を実施。(10月)

岡安相談員を講師に、基礎的な認知症状や特性等を習得。

●文京学院大学 人間学部 人間福祉学科准教授 奈良環先生をお迎えし、高齢化していく人間の体内のメカニズムを中心にどの点を注意留意しながら支援やサポートを図って行くべきかいい機会を得る時間となりました。(11月)

課題

●利用者個々によって特性や課題が違うので多様性に対応できたかは心もとないのが現状でした。

●高齢者疑似体験の研修は今年度に関しては実施できませんでしたが今後も実施して行きたいと思っている。

防災委員会

近年危惧されている「大地震」への備えや、「水害」への対応検討を始め、火災予防、防犯対策など災害等のリスクに対して少しでも対応がスムーズにできるように日頃から検討し、除法を共有する活動を進めていくために、委員会として率先して減災に向けた取り組みを進める。また、福祉避難所としての指定を受け、開設に向け模擬訓練なども行う。

【主な取り組み】

- ・防災計画の策定
- ・年間計画に基づく防災活動
- ・自衛消防活動（避難消化訓練）の実施・検証
- ・消防署関係機関との調整共有
- ・減災に向けた取り組みの啓蒙
- ・緊急連絡先策定
- ・非常用備蓄の確認
- ・点検及び非常持ち出し袋の点検
- ・BCP事業継続計画の策定見直し主な活動実績
- ・水害、積雪対策等、施設で想定される災害について対応検討
- ・幸手市防災安全課との情報共有や福祉避難所についての検討
- ・埼玉県災害派遣福祉チーム員登録

防災・防犯訓練

日時	内容	備考
5月21日 10:30～11:30	夜間職員三名体制の中、厨房調理器具より出火。寮庭へ避難誘導。通報訓練。消化訓練。	消防署立ち合い。
11月26日 10:30～11:30	夜間職員三名体制の中、厨房調理器具より出火。寮庭へ避難誘導。通報訓練。消化訓練。	消防署立ち合い。

課題

- 避難誘導マニュアルの見直し
- 非常備蓄品の検討
- 災害対策用品の充足
- 避難訓練の内容の検討
- 災害時の電源、連絡手段等の確保

事故マニュアル委員会

●事故ヒヤリ検証委員会では、月毎に挙げられた事故・ヒヤリハット報告書を1枚1枚振り返り、改善案を検討する会議を行っています。また関係する機関や担当へ繋げ担当より改善策を周知する形式で業務を進めています。月毎の事故・ヒヤリハット報告書のまとめは今年度も委員会の会議内で話し合いを行い、重要ポイントを職員会議で報告することで、職員間での共通認識と危機意識の向上を図っています。

今年度は、事故報告書の見直しを図り記載内容を検討し、書式内に人体図を取り入れ、より、怪我の箇所や事故内容が分かり易い形に変更しています。また、事故報告書が挙がってから次月の会議で検証する今までの形では迅速な対応に繋がらないと判断し、事故報告書内に上司コメント・事故ヒヤリ委員会からのコメント欄を設けることで、職員がより素早く対応方法を検討、または実施出来るような工夫を取り入れています。

【活動実績】 ●委員会の月1回の開催※職員体制により未実施月もあり。●月間の事故報告・ヒヤリハット件数の確認。●会議内での対応方法を直接事故報告書へ記載。●月毎の事故・ヒヤリハット報告書のまとめと職員会議での周知

【課題】 ●事故報告書は多く挙がるようになってきたが、ヒヤリハット報告書を挙げる意識がまだまだ定着していないので、事故に至る前段階としての重要な役割を持つ報告書だと認識させる努力が委員会としての課題。●地域と本体の事故報告書の共有方法の見直し
●次年度の導入予定のケアラボを利用した報告書の管理方法の検討

令和元年度 事故報告・ヒヤリハット報告書件数

	転倒	自傷	他害	怪我	投薬ミス	無外	異食	物損	その他	ヒヤリ
4月	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0
5月	6	0	2	0	2	0	1	1	0	1
6月	4	1	2	3	1	0	0	1	0	0
7月	3	0	2	3	0	1	0	3	0	0
8月	3	0	1	3	1	1	0	0	1	4
9月	4	0	0	2	1	2	0	3	1	2
10月	5	0	2	0	2	0	0	0	1	1
11月	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0
12月	6	0	2	1	0	0	0	0	0	6
1月	4	0	0	0	4	1	0	0	0	2
2月	4	0	3	3	1	0	0	0	0	4
3月	1	0	2	2	1	0	0	2	0	3

【数値で見る傾向】

昨年合計 193 件に対し今年度は 142 件。全体的な件数をみると事故報告の数は減少している。内訳をみると、昨年度に続き転倒が今年度も多く見られた。投薬ミスについては昨年度 26 件に対して今年度 15 件と減少しており、朝礼で月間目標にあげるなどの対応も一人一人の意識に繋がっており、今後も 0 を目指し取り組んでいく。

医務食事委員会

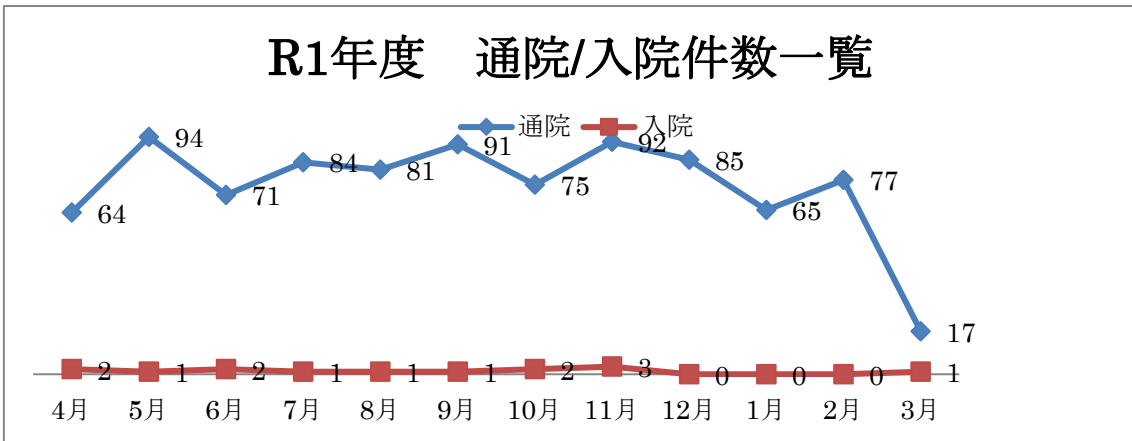
医務看護部門

《実績活動》

- ・医務会議の運営、会議内容の周知
- ・マニュアルの見直し
- ・各医師へ、利用者の報告書の確認
- ・健康診断準備と運営
- ・歯科検診準備と運営（9月）
- ・既往歴の更新
- ・インフルエンザ予防接種準備と運営
- ・感染症予防対策・対応

《通院分析》

定期通院件数が多くなり、昨年度の通院件数は 443 件であったが、8 件増加。今年度は、インフルエンザ感染者の発生はなかった。



	通院	入院
4月	64	2
5月	94	1
6月	71	2
7月	84	1
8月	81	1
9月	91	1
10月	75	2
11月	92	3
12月	85	0
1月	65	0
2月	77	0
3月	17	1
合計	485	8

令和元年度入院状況

入院者名	病院名	疾病内容	入院者名	病院名	疾病内容
Aさん	順天堂病院	精神疾患	Eさん	秋谷病院	蜂窩織炎
Bさん	秋谷病院	蜂窩織炎	Fさん	秋谷病院	胃腸炎
Cさん	東埼玉病院	誤嚥性肺炎	Gさん	尿路感染	
Dさん	東埼玉病院	尿閉			

食事部門

《実績活動》

- ・ 食事会議の運営
- ・ 会議内で、各利用者の体重・栄養状態・摂取状況などの確認
- ・ 会議内で、誕生日食、行事食などの確認
- ・ 会議内で、検食簿の確認
- ・ 検食簿の一覧作成と確認
- ・ 食堂の掲示物作成
- ・ 食堂座席の名札の定期的な張替え
- ・ 嗜好調査の配布
- ・ 金田亭様をお招きして、ラーメンをふるまっていた

行事食 (H31、R1)

実施日	行事	メニュー
4/1	お花見	やきそば、いなりずし、からあげ、たまご焼き、ポテト、 コールスロー、バナナ
4/24	誕生日 (4月)	ターメリックライス、コンソメスープ、チキンのブレゼ、 ミニピザ、シーザーサラダ、コーヒーゼリー
5/5	こどもの日	オムライス、コンソメスープ、野菜サラダ、ぶどうゼリー おやつ：かしわもち
5/30	誕生日 (5月)	カツ丼、すまし汁、サラダ、浅漬け、コーヒーゼリー
6/27	誕生日 (6月)	ガパオライス、トムヤムクン風スープ、 もやしとオクラのサラダ、ピーチゼリー
7/7	七夕	七夕そうめん、野菜揚げ、ほうれん草ごま和え、みつまめ おやつ：フルーツポンチ
7/26	土用の丑	うな井、すまし汁、ごぼうと豆のサラダ、 きゅうりとわかめの酢の物
7/31	誕生日 (7月)	ごはん、オニオンスープ、ミックスフライ (コロケ、ハ ムカツ、エビフライ)、カラフルサラダ、コーヒーゼリー
8/17	盆踊り	やきそば、やきとり、フランクフルト、からあげポテト、 たこやき、かき氷、大判焼き
8/29	誕生日 (8月)	かつカレー、わかめスープ、野菜サラダ、ぶどうゼリー
9/30	誕生日 (9月)	あんかけチャーハン、スープ、しゅうまい、サラダ、 マンゴープリン
10/31	誕生日 (10月)	サンドイッチ (ハム、卵)、オニオンスープ、からあげ、 パンプキンパバロア
11/28	誕生日 (11月)	パン、デミグラスハンバーグ、ミネストローネ、

		シーザーサラダ、ゼリー
12/19	誕生日（12月）	天井（えび、きす、かぼちゃ、なす、インゲン）、赤だし、浅漬け、コーヒーゼリー
12/24	クリスマス	サンドイッチ3種、スープ、照り焼きチキン、サラダ
12/31	大晦日	えび天そば、かぼちゃ含め煮、ミニおにぎり
1/1	元旦	雑煮、お節（伊達巻、黒豆、紅白かまぼこ、栗きんとん、ほうれんそうのお浸し）
1/14	新年会	炊き込みご飯、すまし汁、天ぷら、茶碗蒸し、いちごゼリー
1/29	誕生日（1月）	サーモンと彩り野菜クリーム煮、ターメリックライス、ポテトサラダ、コンソメスープ、デザート
2/4	節分	かき揚げそば、巻き寿司、とうがんの含め煮 フルーツカクテル
2/27	誕生日（2月）	あんかけかた焼きそば、スープ、しゅうまい、杏仁豆腐
3/3	ひなまつり	ちらし寿司、すまし汁、タラのかす漬け焼き、たけのこの土佐煮、フルーツ
3/26	誕生日（3月）	プレートランチ（ナポリタン、ミートドリア、唐揚げ、エビフライ、サラダ）、スープ、デザート

セレクトメニュー

実施日	メニュー	
4/19	A：ハンバーグ（おろし） B：ハンバーグ（きのこ）	ごはん、みそ汁、ブロッコリー酢味噌和え、みかん
5/20	A：中華丼 B：親子丼	わかめスープ、しゅうまい、鉄分サラダ
6/19	A：サケフライ B：タンドリーチキン	ごはん、みそ汁、山芋とかいわれのサラダ、漬物
7/16	A：コロッケ B：コロッケ&メンチ	ごはん、みそ汁、ひじきベーコン炒め、漬物
8/21	A：豚肉の味噌漬け焼き B：豚肉の生姜焼き	ごはん、みそ汁、ほうれん草とシメジの香りและ、漬物
9/23	A：グリルチキン（トマト） B：グリルチキン（クリーム）	ごはん、みそ汁、カラフルサラダ、金時豆
10/25	A：けんちんうどん B：ほうとう風うどん	揚げ出し豆腐、ほうれん草のお浸し
11/25	A：鯖の幽庵焼き B：鯖の西京焼き	ごはん、みそ汁、ブロッコリー酢味噌和え、漬物

12/17	A : ビーフシチュー B : クリームシチュー	パン、シーザーサラダ、りんご
1/21	A : ハンバーグ (おろし) B : ハンバーグ(デミグラス)	ごはん、みそ汁、 ブロッコリーとレンコンのサラダ、漬物
2/20	A : チキンマスタード焼き B : タンドリーチキン	ごはん、みそ汁、さつまいもサラダ、漬物
3/23	A : ビーフシチュー B : クリームシチュー	パン、シーザーサラダ、フルーツポンチ

生活支援委員会

ご利用者の生活全般を支援することを目的として、年間を通して余暇活動の準備と自治会の運営を行った。年間のスケジュールは図の通り。

【活動実績】

- 委員会開催(毎月)
- 自治会開催(毎月)※開催出来ない月2回あり。
- 季節行事余暇活動(随時)

【課題】

- ハロウィンパーティーは今回WAGさんに来ていただき、ぐりーん棟で実施している。
- 自治会は実施できないことがあったので、次年度は毎月実施を目指す。
- 今年度は9月に芋掘り余暇を初めて実施している。
- クリスマス会の箱の中身はなんだろうゲーム、新年会の作業別歌合戦は大変好評であった。
- 苦情の取り扱いについて、虐待ポストへの投函と同義とし、虐待防止委員会に繋げていく。

利用者自治会・施設内余暇活動

月	自治会内容	施設内余暇	
4月	役員会(承認)	-	-
5月	あやめ寮ルール	こいのぼり	こいのぼり作り
6月	熱中症・食中毒	-	-
7月	短冊発表	七夕	花火大会
8月	不審者対応	-	-
9月	芋ほり	*ハロウィンパーティー準備	
10月	未実施	ハロウィン	仮装・クイズ
11月	インフルエンザ	*クリスマス会準備	
12月	未実施	クリスマス	演奏、ゲーム等
1月	新年の抱負発表	新年会	作業別歌合戦
2月	コロナウイルス	節分	豆まきクイズ等
3月		ひなまつり	3/1 ケーキ作り

※その他:施設生活で困っていること、利用者さんからの意見への返答、行事周知など。

地域交流会参加実績

5月	さわやか交流会（発表有）	ポピーカラオケクラブ様
6月	花のステージ	幸手市歌謡連盟様
9月	こころのうた・愛の歌	麻衣の音楽教室様
9月	巡礼桜（発表有）	沢明日香様
9月	夢舞台	さくら歌謡クラブ様
11月	埼玉福祉事業協会運動会	埼玉福祉事業協会

・令和元年度 希望旅行実績

企画名	時期	参加利用者数	引率数
ディズニーランド	7/3-4	8名	4名
塩原温泉旅行	11/20-21	6名	3名
東京観光及びプロ野球観戦	① 6/18-19	4名	2名
	② 7/4-5	4名	2名
近隣旅行	11/5-6	4名	3名
百観音温泉日帰り旅行	9/3	3名・3名	2名
百観音温泉日帰り旅行	10/25	4名	2名
清水公園日帰り旅行	9/25	3名	1名
東京農大ホースセラピー	10/31	4名	3名

課題・希望外出・一昨年の振り返りから、高齢・体力低下を考慮して、個別要素の強い外出案を提示し、実施・運営出来た。幅広いニーズに応える内容となったと思われる。

散髪係

【散髪取組】

- ・各理容店への連絡・日程調節。
- ・各月の散髪計画・実施の作成。
- ・利用者の整髪状況を確認し、必要に応じて散髪計画に盛り込んでいく。
- ・各利用者の利用月、理容店の固定化の調整・更新。

令和元年度各理容店別利用延べ人数

() 前年実績 数値は人数

月	鈴木理容店	スノップ	落合理容店	合計
4	10	7	8	25 (19)
5	9	6	10	25 (25)
6	10	6	8	24 (27)
7	9	6	10	25 (22)
8	9	8	7	24 (23)
9	7	7	12	26 (26)
10	11	6	8	25 (23)
11	7	6	13	26 (24)
12	11	6	10	27 (23)
1	9	6	12	27 (27)
2	9	0	8	17 (15)
3	8	7	10	25 (23)
合計	109 (100)	71 (71)	116 (106)	296 (277)

衛生委員会

年間テーマを軸に毎月委員会を実施し、テーマの内容で産業医にも助言をいただきながら、従業員へ職員会議の場を活用しながら情報提供を行う。

年間テーマ

月	テーマ	月	テーマ
4月	職場でのコミュニケーション	10月	アンガーマネジメント
5月	食中毒について	11月	血圧について（講演）
6月	熱中症について（講演）	12月	休職から復職までの支援（前編）
7月	紫外線について	1月	休職から復職までの支援（後編）
8月	メンタル不調者を発見したら	2月	救急措置（AED）について
9月	職場環境改善	3月	新型コロナウイルスについて

・夏季

熱中症対策用のスポーツドリンク、塩飴用意。

健康診断結果で要再検査項目があった場合の再検査実施の啓発。

・冬季

感染症対策用のマスク、手指消毒液、のど飴用意。

AEDの人形を使った模擬訓練実施。

健康診断結果で要再検査項目があった場合の再検査実施の啓発。

・ストレスチェック実施。

ストレスチェック回答への啓発。実施後の高ストレス判定者への産業医面談希望の有無の確認。

イベント委員会

今年度のイベントは、令和元年 8 月 17(土)に盆踊り大会が開催され、令和元年 11 月 17 日(日)にあやめチャリフェスタが開催されました。両イベント共にたくさんの来場者がお越しになり、地域の方々をはじめ、近隣の障害福祉サービス事業所からも多く関係者の方が見えになりました。

盆踊り大会に関しましては、会場設営におきましてもボランティアの方々にもご協力いただき、しっかりと会場設営が出来上がりました。盆踊り当日も多くの方にご来察いただき、利用者さんと踊りや模擬店を楽しんで頂けたと思います。今年度はプロジェクターを使用してチャリフェスタのPRも行い、例年以上の盛り上がりが見られました。

あやめチャリフェスタに関しましては、大変多くの障害福祉サービス事業所にご参加いただき、昨年同様に当法人を含め 7 法人（社会福祉法人杉風会 庄内・社会福祉法人啓和会 久喜けいわ・社会福祉法人平徳会 こしがや希望の里・社会福祉法人聖徳会 行田園・特定非営利活動法人 あかり あかりワークス国納・特定非営利活動法人 ららら笑会）が、販売や施設対抗のど自慢大会にご参加いただきました。イベント協力者により今年度も屋外、屋内イベントを盛り上げていただき、ホールでの芸能イベントも力強い和太鼓演奏や、優雅なフラダンス、大盛り上がりの施設対抗のど自慢大会となりました。今年度は幸手シティブラス様にもご協力いただき、例年以上に盛り上がりました。あやめ寮も合唱だけでなく、職員による音楽隊を結成し、数カ月前から業務の合間に練習を行い、当日は「カントリーロード」を演奏しました。職員の頑張りにも、皆様からとても温かい拍手をいただきました。

また、両イベント共に今年度も、ボランティア・インターンシップなどを通じ、多くの皆様に支えて頂いた印象が大きく残っております。

●平成 31 年度お花見

日時：平成 31 年 4 月 1 日（月） 11:30～13:00

旧消防署を使用したお花見実施。余興、新人職員紹介。関係者を招待し交流を兼ねたイベントとして実施。

【事前準備】

※駐車場の確保、看板作り、食材検討、必要材料の調達、食器類の調達

●令和元年度盆祭り大会

令和元年 8 月 17 日（土） 16:30～19:30

盆踊り、協力者による歌、ダンスの披露、模擬店(焼きそば・焼き鳥・たこ焼き・フランク・唐揚げポテト・かき氷・ジュース)、子供向けコーナー、打ち上げ・仕掛け花火・プロジェクターを使用したチャリフェスタPRの実施

【事前準備】

※W.A.G 事前打ち合わせ、櫓建て・提灯付け・テント張り・ポスター・案内状作成と送付、駐車場の確保、ボランティア協力依頼・調整、看板作り、模擬店の食材検討・調達、必要機材・材料の調達、模擬店用食器類の調達、駐車場整備

●令和元年度あやめチャリフェスタ【イベント委員は屋外イベント運営】

日時 令和元年 11 月 17 日(日)11：00～16：00

場所 幸手北公民館駐車場

W.A.G バンド演奏、芋煮・焼きそばの振舞い、バザー品、あやめ寮及び協力者（葛西さん）の野菜販売、近隣福祉施設の物品販売。

【事前準備】

※W.A.G 事前打ち合わせ、幸手市広報依頼・駐車場の確保、ボランティア協力依頼・調整、看板作り、食材検討、必要機材・材料の調達、模擬店用食器類の調達・バザー品の協力依頼、駐車場係りの整備

【イベント 収支報告】

●お花見	支出	¥12,767		
●盆踊り大会	収入	¥372,700	支出	¥171,683
●チャリフェスタ	収入	¥385,010	支出	¥187,154

【今後の課題】

- 盆踊り
 - ・提灯の劣化による不灯対策
 - ・温暖化に伴う、熱中症対策の検討
- あやめチャリフェスタ
 - ・野菜販売用の野菜の確保
 - ・テント・テーブル・椅子の確保
 - ・屋外でのバンド演奏による近隣住民への理解

あやめ協力会

令和元年度はあやめ協力会の活動としまして、5月19日（日）にあやめ協力会員への平成30年度活動報告と令和元年度の活動計画の伺い、また当法人への叱咤・激励を目的に、「第15回あやめ協力会総会」を実施しました。 ※総会では県会議員・市長にもご参加いただき、活発な意見交換の場となりました。会員募集の用紙を活用し、新会員募集に努めました。

この協力会総会で承認・依頼を受け、11月17日（日）に「第11回あやめ寮チャリフェスタ」を開催いたしました。今年度も地域活動団体※和太鼓保存会 フラダンスチームの発表、幸手市シティブラス演奏、他施設とのカラオケ歌合戦を行い、また、屋外ではW.A.Gのバンド演奏、バザーや焼きそば・芋煮、お餅の販売も行い、大変盛り上げて頂いたと共に、各利用者のいきいきした表情がとても印象的でした。

今後も地域へ当法人をアピールして、あやめ協力会の活動がより良いものになるようになればと考えております。

主な活動

- 第15回あやめ協力会総会の実施。 ●第11回あやめチャリフェスタの開催。
- あやめ協力会会員の募集活動。 ●会報あやめの定期送付。

課題

- あやめ協力会員の募集活動・・・会員の減少が否めない状態なので、より魅力ある特典にできるよう検討を行なう。

収支報告

1、前年度からの繰り越し 1,351,815 円

2、令和元年收入 322,810 円

【内訳】

- ①一般会員 (2,000 円) × 12 口 = 24,000 円
- ②事業所会員 (10,000 円) × 1 口 = 10,000 円
- ③団体会員 (5,000 円) × 2 口 = 10,000 円
- ④チャリフェス残金 278,810 円

3、令和元年度支出 456,081 円

【内訳】

- ①総会費用（葉書・飲み物等） 14,678 円
- ②振込手数料 1,653 円
- ③チャリフェスタチケット代 16,848 円
- ④残高証明書発行手数料 102 円
- ⑤平野の里 寄付金 250,000 円（介護用ベッド）
- ⑥平野の里 寄付金 172,800 円（ウォーターサーバー）

4、次年度へ繰り越し 1,218,544 円

実習生・ボランティア

- 令和元年度の受け入れ（オリエンテーション・実習勤務表の作成・実習対応・評価）
- 令和二年度の受け入れ調整
- 責任実習を実施

《令和元年度受け入れ》

- ・詳細は活動実績を参照。
- ・オリエンテーションは複数の学校を同時に実施。

【活動実績】

4月：越谷保育2名　5月：埼玉保育2名　6月：貞静学園短期2名・東京福祉2名
7月：埼玉保育1名　8月：埼玉保育2名・武蔵野短期2名
9月：武蔵野短期2名　10月：埼玉保育2名・東京未来2名
11月：東京教育1名・帝京平成1名　2月：埼玉保育2名・貞静学園短期2名
3月：越谷保育2名・川口短期2名
※年間　9校　29名　延べ205日間

【介護等体験実習】

2019年度受入依頼　7名

聖徳大学・文教大学3名・十文字学園女子大学・埼玉学園大学・共栄大学
・補足事項

オリエンテーション資料・マニュアルの見直し。

実習生を採用に繋げられるようにしていく。

短期・日中一時

● 普段の短期入所・日中一時の受け入れに関しては、変更なく行っております。日曜日のみ職員体制の関係で日中一時は 15:00 までの受け入れとなりました。今年度も、新規利用される方が複数おりました。また、新規利用の方の利用希望は、主に将来的に施設入所を考えており、施設に慣れていただくことを目標に利用されている方が多い傾向です。そして、両親が高齢となり自宅での支援が困難になったことで、施設利用を希望・開始する方もおりました。

● R 元年度 4 月より、S S 緊急にて男性の方が利用されています。(現在感染症の関係で利用を中止しているが今後も利用予定)

● 昨年同様、支援センター以外にも、地域の相談専門員・支援学校・他施設からも見学や受け入れの希望連絡が来ています。また、適時情報交換などを行ない、利用者の現状や状態の把握に努めています。

● 令和元年度 1 月 31 日に、埼葛北支援 P J T 会議参加施設にて、合同見学会を行っております。あやめ寮にも他施設の方が来寮され、施設見学、質疑応答を行っております。

主な活動実績

- 日中一時・短期入所利用者の受け入れ調整
- 利用希望者の相談・見学・契約対応
- 個別支援計画書の作成
- 利用時の課題解決・環境整備への取り組み
- 他施設への見学・相談との連携

令和元年度 日中一時 利用状況・人数 収入・事業報告

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	半期計
利用人数	15(17)	15(15)	15(14)	13(12)	16(14)	14(13)	88(85)
利用回数(回)	46(59)	48(59)	48(54)	47(51)	42(60)	45(66)	276(349)
利用者負担金計(円)	37,744 (42,944)	41,533 (43,528)	32,103 (39,349)	33,103 (39,664)	30,711 (41,419)	34,987 (36,092)	210,181 (242,996)
市町村負担額(円)	143,886 (166,776)	184,975 (174,702)	142,917 (152,061)	142,087 (129,986)	135,949 (173,241)	152,723 (149,908)	902,537 (946,674)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期計
利用人数	14(13)	16(14)	15(14)	15(15)	14(15)	0(15)	74(86)
利用回数(回)	44(50)	48(43)	43(39)	34(34)	45(59)	0(45)	214(270)
利用者負担金計(円)	33,704 (33,287)	37,328 (28,685)	29,867 (27,630)	23,154 (29,829)	29,174 (29,576)	0 (36,397)	153,227 (185,377)
市町村負担額(円)	145,306 (130,883)	160,022 (125,465)	125,923 (123,670)	106,016 (116,681)	140,126 (118,494)	0 (150,443)	677,393 (765,636)
合計						¥1,943,338 (¥2,140,710)	

昨年度比 ¥2,140,710 (90.7%)

令和元年度 短期入所 利用状況・人数 収入・事業報告 (

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	半期計
利用人数	13(8)	16(13)	12(10)	12(11)	12(14)	12(11)	77(67)
利用日数(回)	65(23)	40(39)	47(32)	57(33)	57(46)	50(76)	316(249)
利用者負担金計(円)	63,191 (28,790)	48,560 (39,334)	44,810 (30,650)	57,070 (26,150)	55,530 (34,230)	45,320 (53,650)	314,481 (242,996)
市町村負担額(円)	811,740 (613,991)	701,385 (595,464)	690,672 (502,152)	761,090 (567,813)	773,180 (610,114)	676,231 (796,139)	4,414,298 (3,685,673)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期計
利用人数	12(10)	12(12)	15(11)	10(12)	10(10)	2(13)	61(68)
利用日数(回)	53(76)	41(58)	55(72)	38(75)	41(58)	30(68)	258(407)
利用者負担金計(円)	52,800 (75,190)	40,350 (54,230)	49,490 (66,480)	37,899 (63,910)	41,790 (52,610)	0 (64,630)	222,329 (346,858)
市町村負担額(円)	753,974 (877,041)	456,632 (760,531)	700,215 (899,946)	615,742 (824,442)	634,617 (689,008)	0 (861,282)	3,161,180 (4,912,250)
合計						¥8,112,288 (¥11,328,487)	

昨年度比 ¥11,328,487 (71.6%)

保護者会担当

- 毎月の行事や誕生日会の写真を掲載したあやめだよりを毎月作成。
- 毎月の面会日にて、面会家族への質疑応答・利用者様の近況報告を実施。
- 盆踊り・チャリフェスタ・三者面談の時期は、面会日は行なわないが、送付物は作成し、家族へ郵送。
- 今年度も、あやめ寮での面会来寮数は去年より多いが、保護者新年会の参加率が低い様子が伺える。感染症流行時期でもあるためやむを得ないが、来年度以降も保護者会役員の方と連携し、積極的な働きかけを促進していく。
- 新型コロナウイルス拡大防止のため、3月は三者面談・面会を中止している。

令和元年度面会日 来寮家族数

月	人数	月	人数
4月	23名	10月	台風のため中止
5月	25名 保護者会総会/協力会	11月	あやめチャリフェスタ
6月	23名	12月	14名
7月	24名	1月	19名 保護者新年会
8月	盆踊り大会	2月	16名
9月	モニタリング実施	3月	三者面談中止

備品係

令和元年度の備品係事業活動としまして、施設運営及び利用者支援に必要な備品の購入・管理を主な活動として取り組んでまいりました。※近い将来、当法人建て替えの予定があるため、各職員に小さなことから節約する意識の向上にも努めました。

【活動内容】

- 各備品のチェック（主に洗剤・消毒類、トイレットペーパーやティッシュボックス、ほうき・ビニール等の掃除用品）
- 月に一回の購入品のチェック・月別と累計での費用が一目で分かるように法人のパソコン内に購入リストを作成。
- 全体周知及び朝礼等で備品の節約※洗剤の投入量のアドバイスやトイレットペーパー等の数量の報告。

【活動実績】

- 各備品の管理・チェック及び不足分の補充（終日）
- 全体周知及び朝礼等で備品の節約
※洗剤の投入量のアドバイスやトイレットペーパー等の数量の報告。（随時）
- 備品収支・数量報告書 ※別紙参照

令和元年度 備品収支報告 () は前年数値

月	金額	月	金額
4月	¥79,460 (94,318)	10月	¥144,089 (79,642)
5月	¥81,080 (78,191)	11月	¥55,072 (77,117)
6月	¥92,983 (96,422)	12月	¥156,593 (104,240)
7月	¥86,064 (107,594)	1月	¥111,910 (72,320)
8月	¥113,434 (77,204)	2月	¥108,681 (135,883)
9月	¥67,380 (118,150)	3月	¥45,515 (31,359)
上半期累計	¥520,401 (571,879)	下半期累計	¥621,860 (500,561)
年間累計		¥1,142,261 (1,072,440)	

※一昨年度年間支出¥937,391→昨年度年間支出¥1,072,440→今年度¥1,142,261
 昨年度比約 7%経費増 (昨年度 15%経費増)

課題

- 利用者用洗剤・消毒液、ゴミ用のビニール袋の使用量がかさみ、費用が目立っているため、来年度は各職員に節約の意識を更に高める必要がある。
- 安くて品質の良い購入先を探し、経費節減を図る。
- 商品の補充が遅くなり、利用者に迷惑をかけないように心がける。

地域貢献PJT

5月26日第1回目の幸手市内では初めてのこども食堂「あやめ笑顔食堂」がオープンいたしました。オープンに続いて8月4日に第2回目、12月1日に第3回目と会場はあやめ寮内ではありましたが、毎回30名を超える参加者をお迎えし、参加者層も市内全域よりお迎えし、徐々に認知度を高めていく1年でありました。残念ながら3月に予定していた第4回目は新型コロナウイルス感染拡大に対し、未然に防ぐ観点より中止となりました。10月24日には幸手市北公民館にて埼玉県が主催としての、こども多様な場面で支援サポートしている団体さんによるセミナーが開催され、あやめ笑顔食堂の説明案内を岡安相談員にて披露いただきました。また毎月委員会にて「こども食堂」運営に向けての施策の共有、他取り組み箇所への見学～春日部こども食堂ひなたさんへの食材提供・手伝いを通じての取り組みの学びの経過をたどっております。

【課題】

新年度においては、春夏秋冬の年4回とプラスして前月における平日開催の年8回の開催を予定しております。年度末に新型コロナウイルス感染拡大に推移により年度早々の開催を中止しております。今後の感染推移によっては昨年度のような開催頻度でありスタイルの変更も検討していく見通しとしてとらえている次第です。

美化

- 施設内・外の清掃、整理整頓、修繕等を実施・定期的な除草剤散布の実施。
- ・毛虫の殺虫剤散布の実施・施設内害虫駆除の実施（年2回：本棟・新棟共）
- ・施設回り植木の剪定の実施・施設内年末大掃除・乾燥機の煙突の定期的な掃除
- ・粗大ゴミ等のゴミ出し対応・壁紙、水漏れ等、対応可能な範囲での修繕
- ・業者対応が必要な修繕の連絡、現場との調整

【活動実績】

4月除草剤散布

- 5月 A棟B棟居室・共有部分壁紙修繕
- 6月 本棟害虫駆除 新棟害虫駆除
- 6月 除草剤散布
- 7月 本棟新棟害虫駆除（水回り）：玄関前花壇整理
- 8月 除草剤散布
- 9月 施設周り廃棄物処理
- 9月 A棟洗濯場蜂の巣駆除 本棟乾燥機煙突清掃
- 9月 本棟 新棟害虫駆除（水回り）
- 10月 B棟トイレ詰まり修理
- 11月 スプリンクラー清掃。
- 12月 本棟害虫駆除
- 12月 新棟害虫駆除
- 12月年末大掃除 居室カーテン洗濯
- 2月 粗大ゴミ置き場清掃
- 3月 除草剤散布 A棟利用者トイレ修理

【主な活動】

- 4月より棟内の椅子、テーブルのねじ閉め作業を行っている。

【主な活動】

- 害虫駆除
- 除草剤散布
- 壁紙修理
- 大掃除

課題

- 壁紙を修理しても、すぐに剥がされてしまい、修理してもあまり効果が見られない。また、長年の汚れが全体的に目立ってきている。
- 害虫駆除は今回業者に依頼。（IDS サービス）
- 施設の老朽化が進んでいる。10月の台風の際はA棟倉庫から水漏れが見られた。
- 蜂の巣駆除は出来る限り美化整備係で対応。
- 厨房に小バエが発生している。業者に依頼し、来年度対応していきたい。

車輛

令和元年度の車輛係の事業活動としまして、まず、職員の車輛の設備点検・清掃・安全の意識を高めるための活動に取り組みました。

〈活動内容〉

- 各車輛に車輛責任者を設置し、月に1回の車輛の点検・清掃の実施。
※利用者にきれいな車輛での送迎提供をこころがけました。
- 月に一回の運行簿のチェック
※県からの指導もあり、新しい運行簿を作成し（※車両責任者の確認印の欄を追加）、責任者に担当車両に対する意識の向上を図りました。
- 季節による車輛装備品のチェック
※冬季にスタットレスタイヤの着用、インフルエンザ感染症予防のための医療品
- 各車輛の車検日の一覧表を作成。
- 各車輛の駐車場所の設定。

課題

- 残念ながら今年度も車輛に関する事故の発生がしばしば見受けられました。今後、事故軽減・車輛に関する基礎知識の向上を図る為、運転・車輛に関する研修の実施等は必要と思われまます。
- オイル交換の時期が過ぎてしまうことがしばしば見受けられたので、時期の目安が明確になるよう工夫して、交換時期が過ぎてしまわないようにする。

広報委員会

- 広報誌あやめの作成・発行・ホームページの管理・ブログの更新(適宜)
7月発行…会議実施月(4月・5月・6月※7月は広報紙郵送準備)※例年6月の発行だが、今年度も決算報告の関係で7月発行となった。→7月発行分記事内容：花見、盆踊り大会の告知、副施設長からの挨拶、あやめ笑顔食堂の告知、平成30年度決算報告、新任職員紹介、入社式・辞令式、人事部門創設に関して、健康診断、こいのぼり余暇、協力会・寄付金、頂き物、協力会からの冷水器と介護用ベッド寄贈
10月発行…会議実施(8月・9月※10月は広報紙郵送準備)→10月発行分記事内容：盆踊り大会、あやめチャリフェスタの告知、あやめ笑顔食堂に関して、保護者からの言葉、希望旅行、施設間交流、協力会・寄付金、頂き物、盆踊り大会の御祝金・ボランティア
2月発行…会議実施(12月・1月※2月は広報紙郵送準備)→2月発行分記事内容：クリスマス会、年末年始の様子、作業対抗カラオケ大会、理事長・施設長からの新年の挨拶、あやめチャリフェスタ、あやめ笑顔食堂に関して、東京農業大学でのホースセラピー、内定式、協力会・寄付金、頂き物、あやめチャリフェスタの御祝金・ボランティア

ホームページ

ホームページに関しては、昨年度同様に、情報発信として「支援員ブログ」を中心に、できる限り身近な情報を更新し、事業所の取り組みを紹介している。また、Instagram・Twitter・Facebookと連動させ、できるだけ閲覧いただけるような取り組みを実践することで、モバイルビューが非常に増加傾向にある。現在では、リクルーターへの広報ツールとしての機能がメインとなりつつあるが、他法人からも注視していただいております。以降、アクセス数の数値を示すデータを添付しているが、非常にアクセス数が向上してきており、特に昨年同様モバイルビューの伸びが著しくなってきた。今後も親しみのもてる情報発信を心掛けていきたい。

ホームページアクセスランキング（上位6件）

ページアクセス詳細

ホームページ内における内容	訪問者数	ページビュー
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮/	3873	7719
あやめ日記（支援員ブログ） mobile	3357	3386
あやめ日記（支援員ブログ）	2815	12067
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮 mobile	1499	1512
スタッフ紹介 mobile	327	338
スタッフ紹介	204	1122

令和元年度アクセス状況

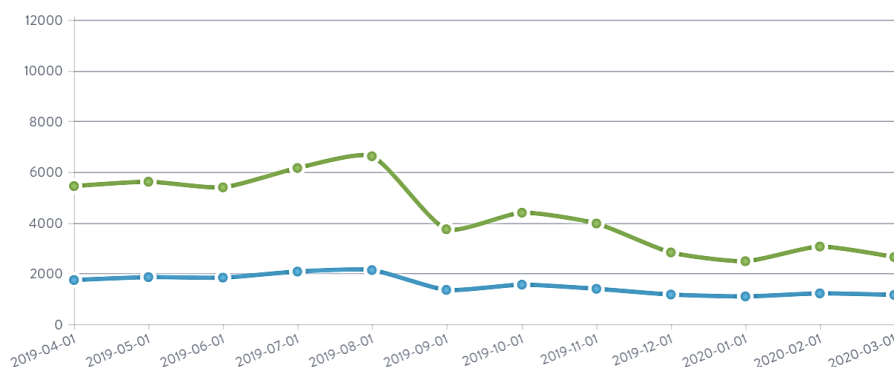
訪問者数 18,600 (16,211) 前年比 114.7%

ページビュー 52,375 (59,564) 前年比 87.9%

モバイルビュー 79% (55%) 前年比 143.6%

30日 7日 昨日

2019/04/01 - 2020/03/31



職場研修

職員体制や職員教育の分野では、施設内にて新任職員研修・フォローアップ研修を定期的
に開催し、課題としていた中堅職員層に対しても、他法人との連携から、6月・7月と県内
の社会福祉法人育心会様・社会福祉法人啓和会様とコラボ研修という形で初めての試みが
できたことは非常に大きいと考えている。また、県社協等の外部研修等へそれぞれの階層に
求められる内容を精査して派遣するなどし、全職員に自己研鑽の機会を効果的に設定し、内
部研修と外部研修を織り交ぜながら、日常のOJTでも丁寧に先輩職員が指導育成する体
制づくりを意識してきました。個別には、県の強度行動障害支援者養成研修への派遣に重点
を置き、かなりの職員が受講終了となっております。また、10月に「障害者虐待防止・権
利擁護研修」を全職員対象として、社会福祉法人育心会の君島氏をお招きして実施致しまし
た。さらに、高齢加齢配慮検討委員会の企画で行われた研修会では、文京学院大学准教授の
奈良先生をお招きするなど、充実した施設内研修が実践できました。今後も、支援の骨格と
なる研修機会を大切にしながら育成に繋げてまいります。

これらに加えて、職員研修旅行ということで他法人の見学・研修会参加を兼ねて、職員の
親睦を意図した旅行を今年度に関しては4グループ+日帰り2グループで企画いたしました
が、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で3班のみの実施となってしまいま
した。実施された班は、それぞれの班で親睦を深めつつ、最新の情報を得たり、他法人の取
組みを学んでまいりました。

現在はこのような形で研修会を企画実施しておりますが、今年度後半に人事部長より提
案させていただいた「eラーニング」について、研修機会均一化、なかなか研修機会を得ら
れない職員へのフォローといった部分で、次年度に検討を繋げていきたい課題と考えてい
る。

今年度は、昨年度の課題や積み残しを活かして、他法人との連携という部分でも中堅職員
の活性化をテーマに実施に至ったことや、新たな関係作りなどにも発展し、非常に有意義な
一年であったと考えられる。

また、採用関係における交流もさらに活性化してきており、今年度は人事交流会が計5
回行われ、県内や県外の法人様とも情報交換ができました。こうしたつながりから、違った
チャンネルも創出してきました。他施設の交流による刺激は、お互い大きな作用になると考
え、双方にメリットがでるような交換研修などもさらに実現すると、法人内育成プログラム
が骨太プログラムとなり、職員の成長や育成につながるのではないかと期待しております。

令和元年度 主な研修参加実績

研修名	時期	主催	参加者
新任職員研修①	4月	あやめ寮	新入職員
新任職員研修②			
新任職員研修③			
新任職員研修④			
新任パック研修①②		埼玉県社会福祉協議会	新入職員
埼玉県大学生インターンシップ推進事業		埼玉県経営者協議会	杉村
人事交流会@しんまち元気村		リクルートキャリア	杉村
新任パック研修③④	5月	埼玉県社会福祉協議会	新入職員
新任職員研修⑤		あやめ寮	新入職員
新任職員研修⑥			
新任職員研修⑦			
埼玉葛北地区地域生活支援拠点PJ	6月	埼玉葛北自立支援協議会	桑原・照沼
中堅職員研修 育心会+平野の里		あやめ寮	中堅職員以上
チームリーダーキャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	瀬谷
新任パック研修③④		埼玉県発達障害福祉協会	新入職員
発障協新任職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	新入職員+工藤+箕島
新任職員研修⑧		あやめ寮	新入職員
相談支援従事者初任者研修		埼玉県	中島
プチパワーアップセミナー埼玉		プチパワーアップセミナー 埼玉実行委員会	杉村
人事交流会@愛名やまゆり園	7月	リクルートキャリア	杉村
チームリーダーキャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	佐伯
強度行動障害支援者養成研修基礎		埼玉県	箕島・工藤・井形・八木 染谷・庭野
発障協新任職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	新入職員+工藤+箕島
埼玉葛北自立支援協議会人材研修		埼玉葛北自立支援協議会	中島・浅川・杉村
中堅職員キャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	内藤・山口
強度行動障害支援者養成研修基礎	8月	埼玉県	庭野・工藤・本澤・浅川 井形・八木
メンタルヘルス研修会		9月	あやめ寮
考課者トレーナー	日本経営		佐伯 横田 瀬谷
合掌苑 人材確保定着セミナー	合掌苑		杉村
発障協利用者部会施設見学会	埼玉県発達障害福祉協会		佐伯
人事交流会@平野の里	リクルートキャリア		杉村・小林

サビ管連絡会展示販売会・勉強会	10月	埼玉葛北サビ管連絡会	浅川 中島 峰村 須永
虐待防止権利擁護研修		あやめ寮	全職員
施設長の学校①②③		埼玉県福祉人材センター	杉村
障害者相談支援従事者専門研修		埼玉県	中島
サービス管理責任者研修		埼玉県	杉村（スタッフ）
障害者相談支援従事者専門研修	11月	埼玉県	中島
中堅職員研修		埼玉県社会福祉協議会	菊地
社会福祉法人管理者研修		埼玉県	杉村・細井
サービス管理責任者研修		埼玉県	杉村（スタッフ）
利用者部会 虐待防止利用者向研修会	12月	埼玉県発達障害福祉協会	山中（小松 佐伯）
介護等体験説明会		埼玉県福祉人材センター	杉村
採用力アップ研修		埼玉県社会福祉協議会	杉村
サービス管理責任者研修		埼玉県	杉村（スタッフ）
新任職員フォローアップ研修		あやめ寮	新入職員
人事交流会@平野の里 さくら草		あやめ寮	杉村
地域生活拠点 施設見会		埼玉葛北自立支援協議会	桑原・照沼・井筒・松島
施設長幹部職員研修	1月	埼玉県発達障害福祉協会	杉村 小松
新任職員フォローアップ研修		あやめ寮	新入職員
人事交流会@平野の里 彩明会		あやめ寮	杉村
チューター養成研修	2月	埼玉県社会福祉協議会	菊地・井形・八木
関東地区障害者支援施設部会埼玉大会		関東地区障害者支援施設部会	杉村
施設長の学校④		埼玉県福祉人材センター	杉村
青年部会		埼玉県発達障害福祉協会	桑原
埼玉葛北自立支援協議会 防災研修		埼玉葛北自立支援協議会	桑原
埼玉県災害福祉支援ネットワーク研修		埼玉県	桑原
嚙下咀嚼研修会		幸手市	看護師
新入職員入職前事前研修	3月	あやめ寮	新入職者

令和元年度職員研修旅行(宿泊研修)

研修種別	時期	研修先
職員研修旅行①	2月	震災技術展（横浜） 参加者7名
職員研修旅行②	2月	CareTEX2020 参加者7名
職員研修旅行③	2月	社会福祉法人翡翠会（千葉県大網白里市） 参加者7名
※以降の班は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止		

関係機関・団体出向者

関係機関・部会等	機関名	主な参加者
青年部会	埼玉県社会福祉法人経営者協議会	柿沼隆
埼玉県発達障害福祉協会	埼玉県発達障害福祉協会	大澤・杉村
障害者支援施設部会		杉村
地域生活支援部会		浅川
相談支援部会		瀬谷
虐待防止・権利擁護委員会		小松
青年部会		桑原
利用者支援委員会		佐伯
人材確保プロジェクト		杉村・瀬谷
サービス管理責任者フォローアップ研修委員会		杉村
埼玉葛北自立支援協議会 サビ管連絡会		埼玉葛北自立支援協議会
埼玉葛北ケアマネ部会	埼玉葛北自立支援協議会	桑原・松島

採用活動

昨年度に引き続き、平野の里として「リクナビ」を活用した新卒採用活動を継続的に取り組んでおり、リクナビシステムのなかで、「インターンシップ」「会社説明会」「体験実習」「面接」というプロセスを活用しながら、学生に対して職場の魅力や仕事内容を紹介している。リクナビだけではなく埼玉県社会福祉協議会の合同就職説明会への参加と埼玉県労働局主催の「レインボー面接会」への参加、例年参加させていただいている埼玉純真女子短期大学様のマッチングフェア、リクルート主催の「インターンシップ&仕事研究LIVE」、さらには、「ジョブフェス埼玉2020」や東京農業大学学内説明会企画と昨年度以上に活動の幅が広がり、様々な活動を経て大きな経験に繋がる一年となった。

併せて、今年度も精力的に学校訪問を実施し、計13校の学校訪問(複数回訪問校もあり)、新規で3校の訪問と、更なるパイプ作りを意識して活動を行った。

さらに、今年度は「人事交流会」ということで、各法人との人事交流機会に対して積極的に参画し、県内・県外(群馬県・神奈川県)などの法人様との繋がりも新たに構築され、非常に有意義な年度となったことは間違いない。リクナビをフル活用し、人事ブログ更新日本一と銘打って「毎日ブログ更新」を行うなど、話題性を持たせながら、少しでも魅力が伝わるようにと取り組んできた。

また、埼玉県労働局の発信にアンテナを立て、「彩の国働く情報館」の動画撮影をはじめとした取り組みにもチャレンジしている。

今年度は、昨年度の採用活動と全く様相が変わり、昨年度インターンシップに参加された学生の皆さんがそのまま採用期になってご応募いただけた形となり、近年の中では理想形の採用活動となった。基本的には会える学生の全体数は減少傾向にある中で、接点を持つことが出来た学生の皆さんお一人お一人に対して丁寧に対応できたことが、採用活動が優位に運んだ結果だと考えている。

内定者数は安定しているが、これからさらに厳しい情勢を迎える中で、引き続き、法人の魅力づくり・選ばれる法人づくりを併せながら、採用活動を行っていきたいと考えている。今年度は昨年度の実績を踏まえ、インターンシップに注力していくはずであったが、年末年始に部下育成等に時間を創出した結果、昨年度のような数字が挙がらなかったが、今までエントリーのなかった学校からの参加が多数あり、一定の成果は見出せた。

以降に示すデータは、会社説明会を実施した際に毎回協力いただいているアンケート結果を集計したものである。サンプル数は決して多いとは言えず、また、昨年度の数値も含めながら傾向を紹介することとしたが、学生には説明会や職場体験を通じて、福祉現場の魅力伝える良い機会となっていることはデータからも読み取れる。

採用活動は「種まき」をしなければ何も始まらないという考えのもと、採用から入職、職員育成というトータル的な人材育成を組織として構築していく必要があり、この部分を重要課題と捉え、引き続き、数年先を見据えた取り組みを展開していきたい。

令和元年度主な実績（※介護等体験実習は参考数値）

	インターンシップ	採用会社説明会	※介護等体験実習
男性	3	2	2 辞退0
女性	7	4	5 辞退0
合計	16	6	7

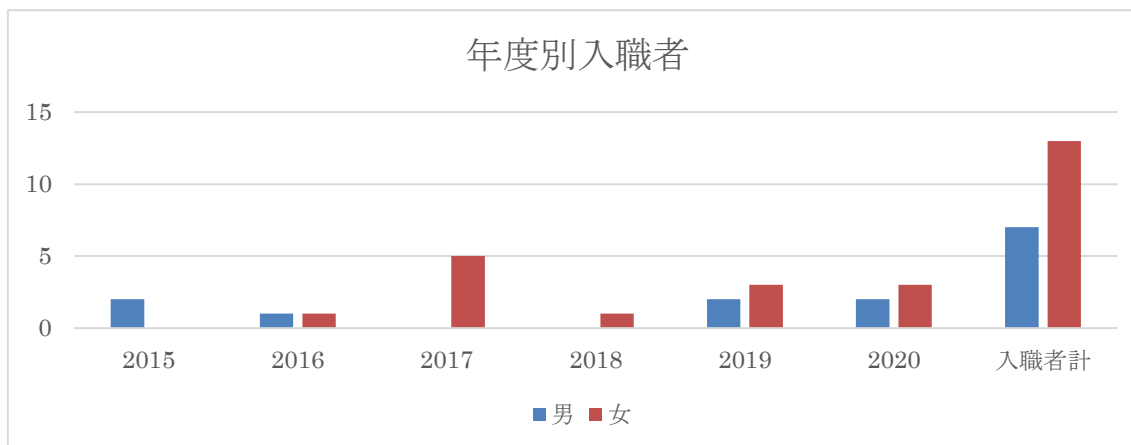
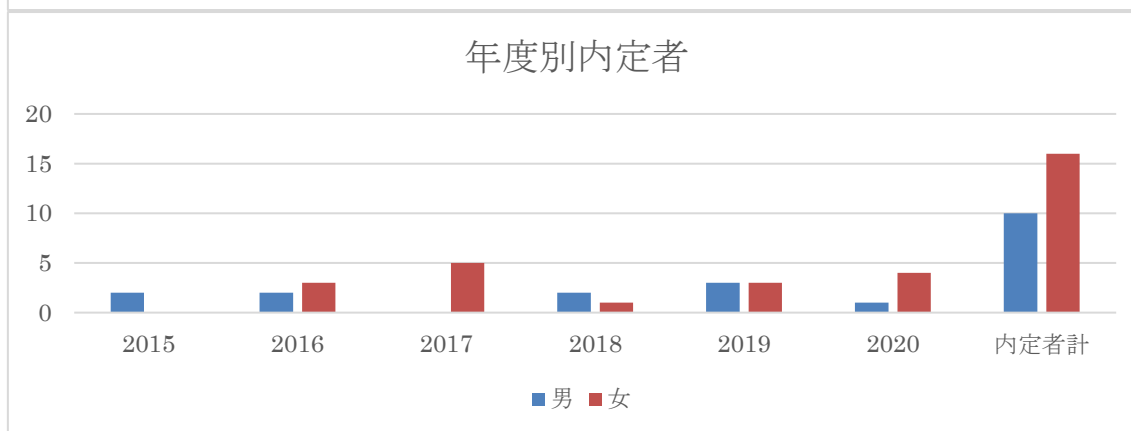
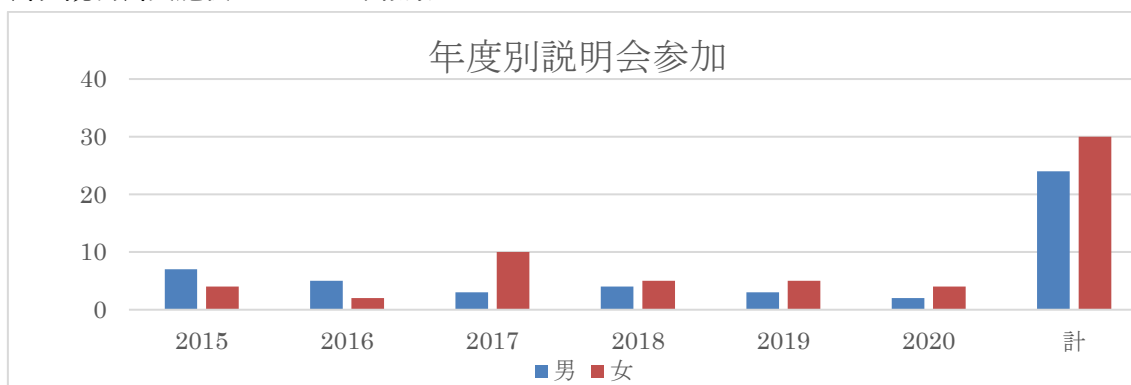
・インターンシップ実績 2020-2021 前年比 予約者数 62.5%・延べ日数 66.6%

2021 インターンシップ 累計 10名予約参加 ・ 延べ日数 16日

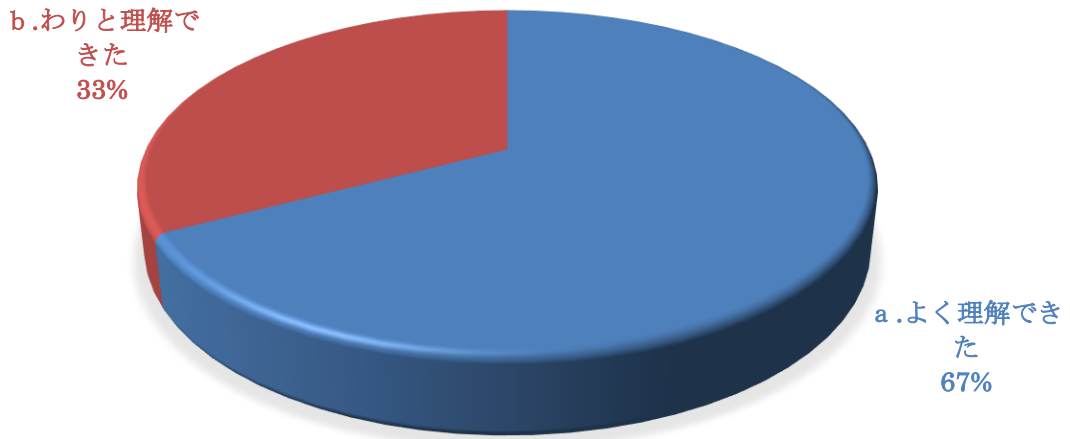
2020 インターンシップ 累計 16名予約参加 ・ 延べ日数 24日

2019 インターンシップ 累計 8名予約参加 ・ 延べ日数 8日

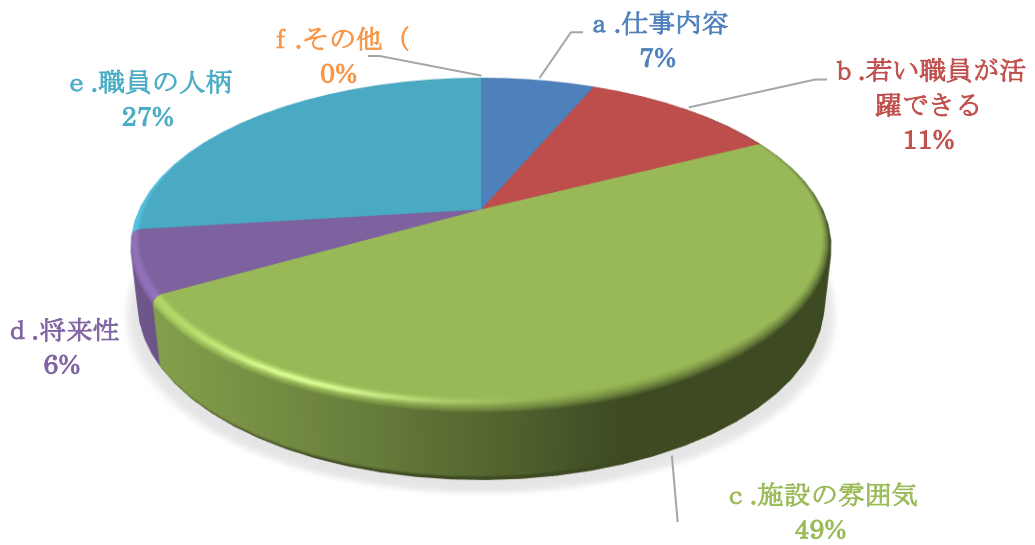
会社説明会実施後のアンケート結果



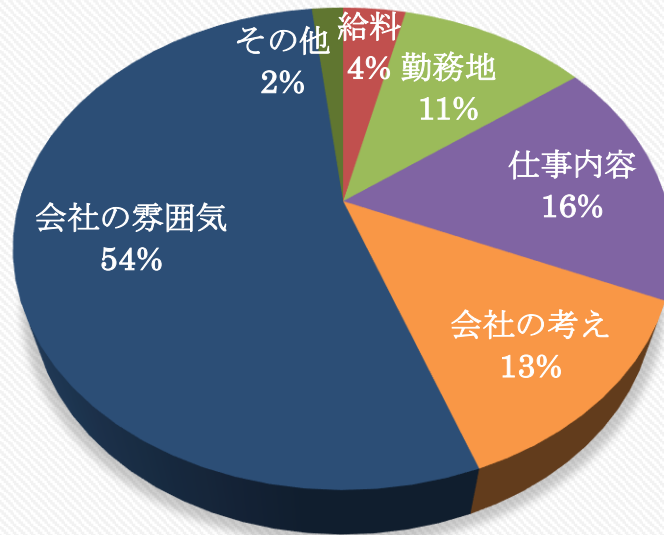
当法人についてどの程度ご理解
いただけましたか？



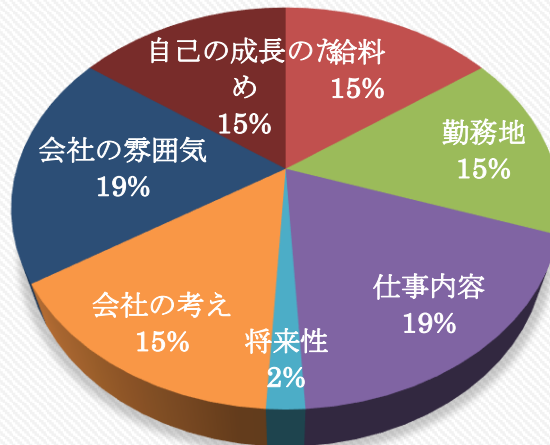
一番魅力を感じたのは何ですか？



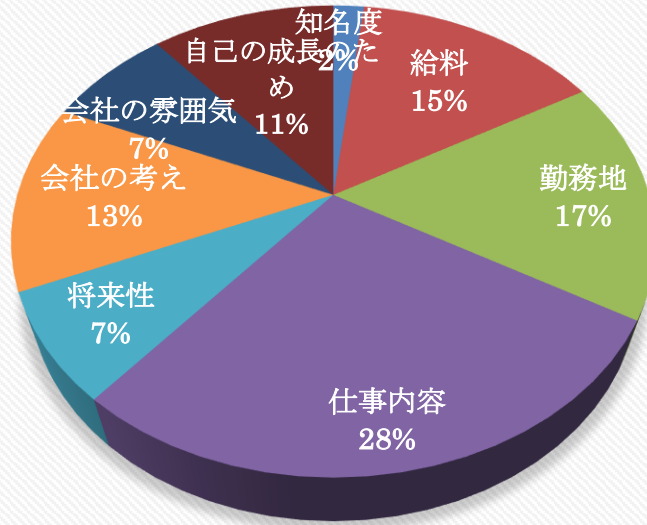
3.就職するにあたり重要視する 第1位



第2位

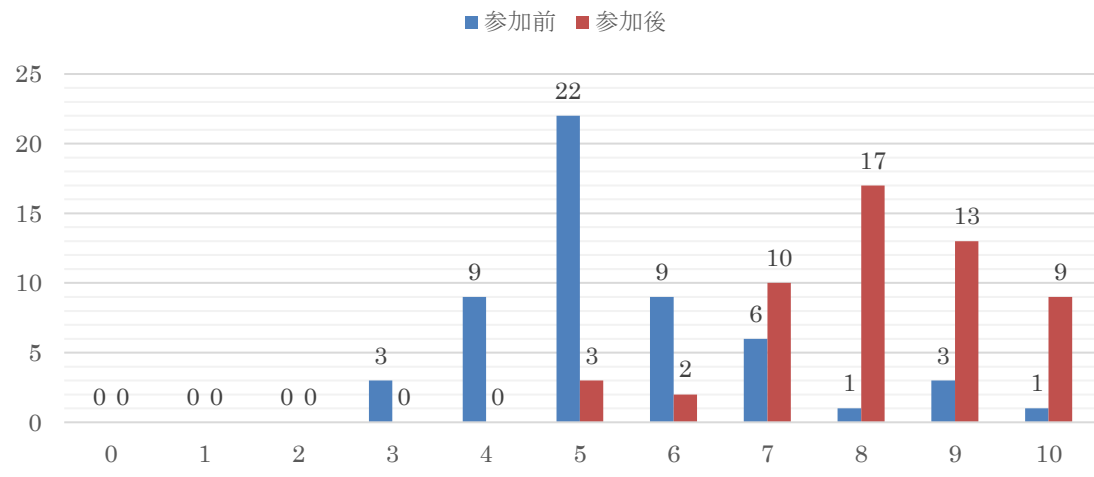


第3位



4. 法人説明会の参加前と後で当法人への興味（志望度）はどうなりましたか？

興味・志望度推移



相談会イベント					
2019年 6月30日	インターンシップ&仕事研究 LIVE 大宮 リクルート主催	記 名	19 男6 女13	I S 参 加	3
2019年 9月25日	埼玉純真短大 マッチングフェア	記 名	1	内 定	0
2019年11月2日	介護の学校IN埼玉	記 名	2		
2020年2月1日	レインボー面接会	記 名	4		
2020年2月14日	地域就職相談会 春日部会場	記 名	4	採 用	1
2020年3月18日	ジョブフェス埼玉2020	記 名	—	内 定	—

※ジョブフェス埼玉2020は新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインでの設定に変更となる。